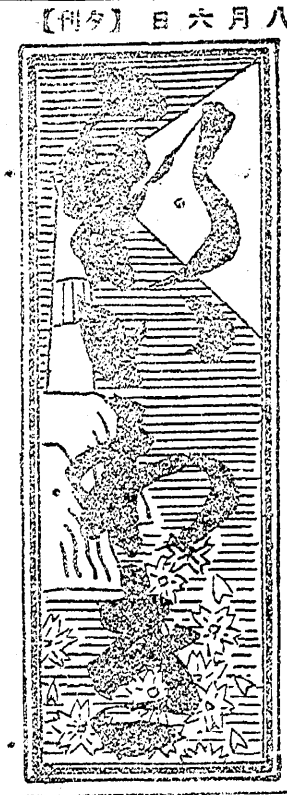
昭和五年三月三十一日 第三種郵便物認可
（日刊）昭和六年八月七日 新いわき （金曜日） 第四百十二號 （一）

八月六日 【夕刊】



休日曜大祭日
郵便料 十五錢
一部 二錢
一行四〇錢
廣告料 特殊
發行兼編輯人 平谷政吉
發行所 福島縣平南町字新いわき新聞社

低利資金を借り 港内外の改修

國庫補助を機に 小名濱港の計劃

石城郡小名濱町漁業組合では同漁港の第二防波堤と新埋立地の中間にある漁獲陸揚場附近が潮流の關係で夥だしい砂の流入のため漁船の入港に甚だ不便なので毎年

三千圓 から五千圓の經費を投じて港内浚渫作業を行つてゐたが從來の舊式な機械では一日三坪乃至五坪位しか能率が上らぬため今度正式に國庫補助港となつたのを機に之が徹底的浚渫を計るべく近く

内務省 から高速力のサンドポンプを借入れて次々的に浚渫作業を行ふことゝなつたが更に同組合では陸揚場から組合に至る延長卅八間巾八間の漁獲物運搬道路が

雨天の 際泥濘甚しく剩へ諸所に陥没を生じて運搬上支障を來すので工費五五四〇圓を以て之が改修をなすべく工費は農漁村低利資金を借入することゝなりこの融通方を縣へ申請したと

十ケ年計畫で 菜種栽培を奨勵

良好な試作成績に 氣をよくした郡農會が

石城郡農會が平窪村その他八ヶ村で試作せしめた菜種は品質頗る良好で今度水戸市の飯田製油所へ二等百圓四十錢、三等五圓二十錢四等四圓九十錢の

相場で 取引され總計二一八圓の賠償をあげたので郡農會では大いに氣をよくし本年度に於て現在の試作地二町七反を一躍百町歩に擴張すべく各町村

農會に 對して優良なる菜種種子百町歩分を無償で交付して栽培を奨勵することゝなつたが尚同農會では次年度より十ケ年計畫で二百五十町歩に擴大すると意氣込んでゐる

滯納整理に 惱む

縣稅務平出張所

縣稅務平出張所では後から後からと續いて溜る滯納の整理に惱み拔いてゐるが七月末日現在調査の狀態をきひ出た

去る四月末納期の地租附加稅前期分滯納人員一一〇五人、金額四九八一圓、同月納期の特別地稅前期分滯納人員五三四人、金額九〇五圓でこれらは納期を三ケ月以上經過した今日になつても未だ納付してないが賦課者の窮狀を酌量して斷然たる處分も出來ず同所では全く困りぬいてゐる

酌婦前借 踏み倒し

平町南町六五飲食店福美屋分店こと笹川トメ方抱へ酌婦双葉郡上岡村生れ寅松孫金森ユキ（二）は昨五日午後二時ごろ前借二百餘圓を踏み倒して逃走したので本日抱へ主から平署へ捜索方願

修養部と体育部を 平町青年團に新設

昨夜委員會に於て可決 來る十日本會議を開く

平町の青年團では本團の完美統一と同時に創設計畫であつた修養部及び體育部の設立に關し昨五日午後八時から同町二丁目庶民金庫樓上に委員會を開き

顧問の 意向にも諮つた上に滿場一致を以て之れを可決された同計畫は從來團員々の間に上つたものであるが統一の思はしからざる間に於て設置せば

分離の 愛ひがないでもなく延期されてゐたもと

▲修養部長郡評議員（古研分團長）同栗原堀功（掘進小路各團長）同谷口長治（二丁目分團長）▲體育部長郡評議員齋藤英三郎（四丁目分團長）同理事鈴木武雄（田町分團長）同加藤徳保（白銀分團長）

燃え易い屋根が 平町にも二百戸

◇……平署で調査した ◇……屋上葺覆の狀態

平署では地程管内主要の左記各町に於ける家屋の屋上葺覆狀態を調査した所調査總棟數九五二八のうち瓦トタン等の不燃質性使用のもの八六一七、コバ、藁葺などの可燃性のもの二一六一あつたが各町別の内譯左の如く之によると文化を誇るわが平町にも尚二百戸以上舊式な屋根を葺いてゐる家屋のあることが分る

調査棟數、平四一四五、小名濱三二二九、湯本一〇八二、江名一〇七二、不燃質使用、平三九〇〇、小名濱三一一〇、湯本八一九、江名、三三八可燃質使用、平二四五、小名濱二一九、湯本一六三、江名六三四

自動車協會 評議員改選

けふ平支部で

縣自動車協會平支部では本日午後四時より平署會議室で評議員の改選を行ふ

道路で遊んでは いけません

きのう湯本町 の自動車事故

石城郡湯本町辰の口五二白水サキ三男昭藏（一〇）は昨五日午後一時ごろ同地先國道藏町折柄前方より平町に向つて疾走して來た同町鈴木自動車部運轉手大友正男（二四）の操縦する自動車に跳ね飛ばされ頭部腹部に瀕死の重傷を負ひ附近病院で手當中であるが生命危篤で

果實組合 評議員會

石城郡果實組合では昨五日午前十時より平町關磯事務所樓上に評議員會を開き今秋五萬箱の梨を中央市場へ出荷すること、輸送箱は共同購入することを決議し尚評議員は今月卅一日出發神奈川縣二宮町の縣立園藝試驗場を見學し同南多摩郡稻城町の多摩川梨園を視察することゝなつた

レコード 三枚を盗む

石城郡好間村大字上好間字町居自轉車業福田秋正（二六）は昨五日午後十時ごろ内郷村大字宮字金坂の金坂バーで強か飲酒の揚句店先にあつた蓄音機レコード三枚を掻つ拂つて逃走した所を平署員に捕はる

泥酔して 鶏を殺す

飯野の暴れ者

石城郡飯野村大字荒川字島田農下黒誠三郎（四二）は昨五日午後二時ごろ泥酔の末叔父喜代治方に暴れ込み器物を毀した上鶏一羽を締め殺すなど尚も亂暴を働らいてゐる所を平署員に檢束され説諭の上今朝放免された

憎まれ口

おーい憎まれ口ッ、平等主義なるものを簡單に解り易く語つて見ろ、ほホー恐ろしい見幕だネ、あアよチ〳〵よーく聽いて置け聽いたら忘れずに覺えて置け、男が酒を飲むなら女だッて酒を飲んで差支ひなし、男が藝者買ひ、女郎買ひ、女優買ひをするならば女郎藝妓と共にはしやぎ役者買ひ勿論お構ひなし、亭主が着物一枚こしらへた時は嘴も帶一本を買ふこと

水曾便乘 雜觀記（七）

は 生

艦内の語る所にも全く珍らしいとされるい穏な海とは一、二週位の運方で晴れんとする艦腹に迫らう小波はは各部員及び乘客の知きも太體方記に決するであらう

あつて自分の伴ふ長女まさよ外愛息に勧められたらしく一名の船酔ひがない

艦上から遠かに南に捨て去つた祭間燈臺白亜塔の太い黒一ッだになく僅かに艦首に噛み碎かれる飛沫が散つて軍艦の走つた後の海上に數

明程の堀形を畫かれてゐるのみである

赫々たる夏期の日照が青い空から青い海に投げつけられて艦上は相當に暑い筈なのだが高甲の水面を辷つた農間燈臺白亜塔の太い黒一ッだになく僅かに艦首に噛み碎かれる飛沫が散つて軍艦の走つた後の海上に數

あつて自分の伴ふ長女まさよ外愛息に勧められたらしく一名の船酔ひがない

艦上から遠かに南に捨て去つた農間燈臺白亜塔の太い黒一ッだになく僅かに艦首に噛み碎かれる飛沫が散つて軍艦の走つた後の海上に數

明程の堀形を畫かれてゐるのみである

赫々たる夏期の日照が青い空から青い海に投げつけられて艦上は相當に暑い筈なのだが高甲の水面を辷

秋蒔き白菜栽培法 (一)

播種から間引

秋蒔き結球白菜は東北地方の播種期として大體八月上中旬頃になつてゐる同蔬菜の種類を云へば、

(芝罘白菜)砲彈狀で大きいものは一貫目位まで育つ、茨城白菜もこれと同一系統である

(直隷白菜)長籠狀で先づ廣がる特性があり一見結球してゐない樣であるが品種は上等で栽培も容易である

(山東白菜)やゝ長惰圓形で美味である

(包頭白菜)品質はよろしいが病害虫に罹り易い、

栽培が厄介である

種類のところはこれ位として播種の量は何れも一反歩當り二合位を要する

播種の方法は蒔く前に畝を耕起して畝くそして大根の時ほど深くしなくてもよろしい、あぜ幅は三尺五寸、株間は一尺八寸又は二尺位にする、先づ所定の畦巾で作條をつくり、それに基肥を施すのであるが其の量は

堆肥二〇〇貫、大豆粕一二貫、過燐酸六貫、灰一五貫、下肥八〇貫

但し下肥は作條に施し其上に右の肥料を一尺八寸乃至二尺おきに點々と施す

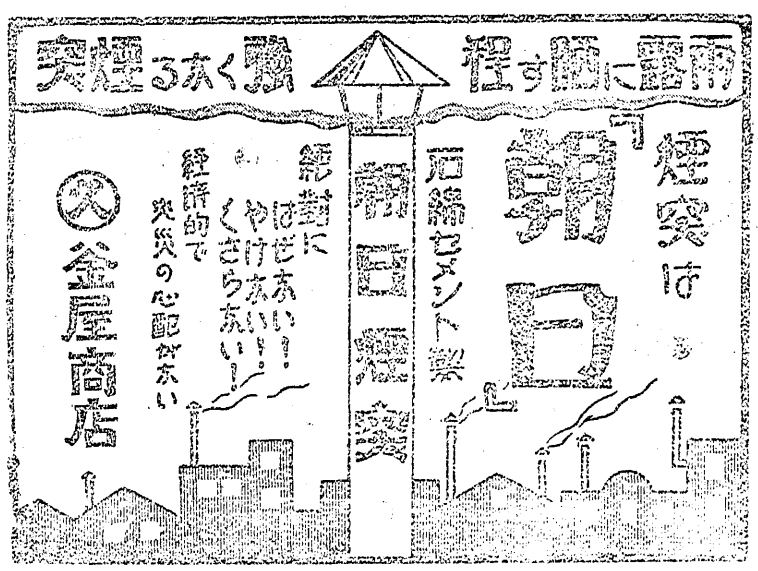
スペイン　G.H.N元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
¥1.10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(電三)(平二)西村屋藥舗

ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油間屋
關内商店
磐城平町電話一六六四〇
支店　都山市驛前大通　電話屋三二八
支店　茨城縣岡本驛前　電話岡平湯七三
出張所　油槽所　平町四丁目　郵便局前

お醤油は……ヤマフル
醤油　味噌
たひら正宗
鰹節食料品
臨屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話本營業部一〇番
店二七番

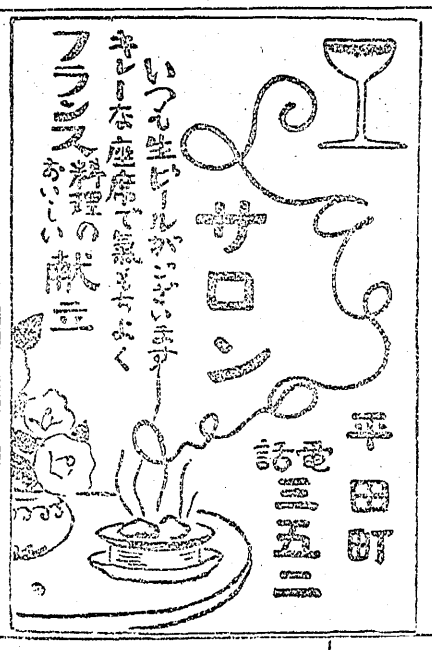
新裝のカフエー　タヒラ
皆樣のお蔭によりまして
近代的な食堂に改造致しました
ごゆるりお出で下さいませ
各品共從來の通り勉強いたします
平驛前　カフエータヒラ
電話六〇二番

煙突は……
「朝日」
石綿セメント製
朝日煙突
絶對にはげたり、やけたり、くさらない！
經濟的で火災の心配がない
金屋商店

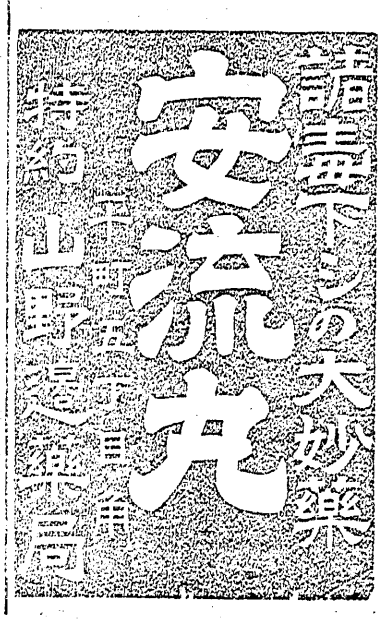


日活現代映畫粹
人形の家
夏川靜江・岡田時彦
日活作品
悲しき母性
佐久間妙子・谷幹一
千恵藏映畫大作(雜誌富士連載)
連續　金忠補　前篇十五卷
片岡千恵藏……主演
大河内傳次郎急病の爲め
伏見直江一行の
御挨拶と實演
日時近日發表致します　近日來館
八月六日替り料金二〇平館

◎病体改造!!
カイソネーチヤ療法の出現
海草蒸熱療法なるが故に從來の物理療法と異り各種病症に特効あるは既に定評があります
論より証據あらゆる難病者は即時御實驗を乞ふ
特許中山式　(平町大町電話三七一番)
カイソネーチヤ磐城分院
吉田五平



内科、小兒科
外科、婦人科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
平町、電話五一三番
院長　醫學士　高久忠


福島県の大動脈
安積疏水
平町、田町、下平、中平、三倉、山崎、鹿島、泉、新田、上平、下平、高久、上釜、下釜、中釜、上蔵、下蔵、中蔵、上三坂、下三坂、中三坂、上三坂、下三坂、中三坂、上三坂、下三坂、中三坂